

科学上達

偉人の言葉



どんな行動にも、必ずそれと等しい反対の反応があるものである。

アイザック・ニュートン

サイエンスイングリッシュラボを開催しました！

英語とサイエンスのコラボ企画！「サイエンスイングリッシュラボ」が7月30日に本校ラボ室で行われました！この企画は英語を活用しながらサイエンスを学んでもらうことを目的に行っています。

今年のテーマは「**The world of Cryogenic~Liquid nitrogen~**」と「**Oxidation reaction~Luminol Reaction~**」です！参加者はとてもワクワクしている様子でした！



Liquid nitrogen (液体窒素)

液体窒素は窒素を-196℃以下で冷却することにより液体化させたものです。約-200℃あるので、この超低温の中にあるような物を入れると、その性質が変化してしまうことがあります。今回の実験では、水を含んだ雑巾と水を含んでいないティッシュペーパーではどのような変化が起こるか、ゴムボールを入れるとどうなるか、予想を立てながら実験していきました。最後に理科の先生方が液体酸素の生成まで見せてくれて、参加者は初めてみた酸素の色に大興奮している様子でした。

Luminol Reaction (ルミノール反応)

「ルミノール反応」は酸化還元反応が起こることにより、ルミノールという物質が青白く発光する現象です。警察の鑑識などが事件現場の血痕を調べる際にも使用されます。発光の原理を英語で説明を受けたあと、実際に試薬を調合して発光を観察しました。

英語でのプレゼン

各実験の内容や理論については、各グループでスライドを作成し、英語で報告してもらいました。英語での発表に少し緊張していましたが、みんな上手に発表できました！

Atraction Experiment

最後に氷に塩を混ぜて0℃以下になる凝固点降下という現象をもちいてアイスクリームも作成し、英語で楽しく交流しながら、実験できました。



Let's enjoy
Science & English

